

新年の辭

新居善太郎

乾坤一轉し茲に昭和十八年の新春を迎へ 聖壽の萬歳を奉祝し皇室の彌榮を讃へ奉る。

大東亞戰爭宣戰の大詔濶發以來既に一年有餘廣大なる地域に亙り 御稜威の下偉大なる戦果を收めつゝある忠勇義烈なる陸海軍將兵の善謀善戰に對して深甚なる敬意と謝意とを表すると共に其の武運長久を祈り、護國の英靈に對しては謹んで敬弔の誠をさゝげ併せて其の遺族の方々に對しては衷心より同情の意を表し又傷病將兵諸子に對しては速に其の快復を祈る次第である。

念ふに大東亞戰爭は東亞の和平安定に關し隱忍に隱忍を重ね盡すべきを盡し、爲すべきを爲したる積年の努力が水泡に歸せんとし、帝國の安危存立に重大なる脅威を加ふることとなりたる爲、止むに已まれず蹶然起つて米英兩國の執りつつある一切の障礙を破碎せんとする實に世界未曾有の一大聖戰である。徹底的に米英兩國を撃破し、あくまで米英兩國をし

て帝國不斷の努力と不拔の意志とに屈服せしめ數百年に亙る東亞に於ける禍根を芟除せざるべからざる大戦争である。而して緒戦に於てはまたたく間に戰略的にも政略的にも不敗の地位を獲得し最も有利なる状態に在ることを得たのである。然るに彼米英兩國は設令敗戦に重ぬるに敗戦を以てしても彼等は經濟力就中生産力を持つて強靱と執拗とを以て我に反攻せんとするのであつて、決して敵を輕視すべからざる状態にある。

今次戦争は所謂總力戦の争ひである。各國が其の興廢存亡を賭しての戦争であり、最後の五分間まで持ち耐ゆるか否の争である一億國民が思を一にし力を協せ戦ひ抜くの覺悟を要するは將に今日に在るのである。

政府が不斷の作戦に配するに生産力擴充の計を以てしたる所以のもの其の意圖の存する所を推知するに足る、政府が茲に着意して昭和十八年度の歳出豫算編成の方針を立つるに方り軍事費と生産力擴充費とに重點を置きたるは蓋し當然の事なりと思料する、而して必勝豫算の概算に依れば我が國土局主管に屬する道路費としては國道改良に要する經費、特殊國道改良に要する經費、國道及府縣道改良費補助に要する經費等合せて總額二千二百五十餘萬圓にして昨十七年度と略々同額である、之に依つて軍事及生産力擴充に順應して其の効果を擧げねばならぬのである、之が實施に際しては如何にして最も效果的にして克く其の所期の目的を達成し得べきか、須らく戦時下國家總力戦に合致するの工夫を凝し缺乏せる資料、不足せる勞力を克く活用して遺算なからんことを期すべきである。新年を迎ふるに際し一言以て迎年の辭とす。